

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			2月24日	2月25日	2月26日	2月27日	2月28日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,3420	2,3380	2,3550	2,3220	2,3410	+0,0190
	USD/YEN	Spot	102,47	102,20	102,36	102,13	101,86	-0,2700
	EUR/USD	Spot	1,3734	1,3742	1,3688	1,3708	1,3808	+0,0100
	BRL/YEN	Spot	43,77	43,66	43,56	44,04	43,46	-0,5800
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,36	1,34	1,22	1,25	1,22	-0,0340
		1Year(p.a.)	1,83	1,72	1,62	1,64	1,62	-0,0250
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,90	10,86	10,89	10,82	10,88	+0,0542
		1Year(p.a.)	11,16	11,12	11,15	11,08	11,27	+0,1820
Stock	Bovespa		47.394	46.716	46.599	47.607	47.094	-512,35
Bond	CDS Brazil 5y Global 40		178,00 114,000	170,00 114,000	173,00 113,875	178,00 114,025	170,00 114,025	-8,0000 u,c,

* これらはインバング市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.68%	0.70%	0.67%	なし
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	5.62%	5.65%	5.63%	
経常収支	-\$11663M	-\$11591M	-\$8678M	
対内直接投資	\$4000M	\$5098M	\$6490M	

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は U\$1=R\$2.3470 で寄り付いた。
- 週初は米シカゴ連銀全米活動指数が予想を大きく下回ったことからドル売りが見られ、レアルはつられて 2.33 台前半まで上昇した。
- 翌 25 日には材料に乏しい展開となる中、レアルは 2.3300 から 2.3400 の間で行って来いの展開となった。
- 週央にかけては大口の資金流出の噂が聞かれ、レアルは一気に 2.35 台前半まで売り戻された後 1 月の米新築住宅販売が市場の予想外に増加、5 年余りで最高となったことからドル買いに拍車がかかり、レアルは週間安値となる U\$1=R\$2.3570 まで下値を拡大した。
- 翌 27 日にはブラジル 10-12 月 GDP が前期比 0.7% 増と、前四半期の 0.5% 減からプラスに転じたことが好感されたことからレアルは 2.34 台後半まで反発した。更にイエレン米 FRB 議長が経済の見通しに「有意な変化」が生じた場合、金融当局は債券購入ペースを徐々に減速させる資産購入縮小プログラムの変更を検討する可能性があると述べ、ドルは対主要通貨で大きく下落、レアルは 2.32 台後半まで続伸した。
- 週末にかけてレアルは週間高値となる U\$1=R\$2.3120 を付けたが、伯基礎的財政収支が予想を下回ったことが嫌気されるとレアルは 2.34 台まで反落、結局 U\$1=R\$2.3410 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧説を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
3/5	自動車販売台数	Feb	--	312619
3/6	FGV CPI IPC-S	Feb 28	--	0.69%
3/6	商品価格指数(前年比)	Feb	--	6.11%
3/6	商品価格指数(前月比)	Feb	--	1.44%
3/6	貿易収支(月次)	Feb	-\$3179M	-\$4057M
3/6	総輸出	Feb	--	\$16027M
3/7	総輸入	Feb	--	\$20084M
3/7	FIPE消費者物価指数(月次)	Feb	--	0.94%
3/7	PMIサービス業	Feb	--	49.6

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ：2.30—2.36

今週は国内の経済指標の結果からブラジルに対する懸念が弱まったほか、イエレン米 FRB 議長のハト派的なコメントが好感され、レアルは 1 ヶ月振りに 2.31 台まで大きく買い戻される展開となった。週末にかけては伯基礎的財政収支が予想を下回り、再びリスクオフモードの動きが見られたが、今後の経済指標がどのような改善を示すかが鍵となろう。しかし来週は国内では一大イベントであるカーニバルを控えており、3 月 5 日の午前まで市場は休場となるほか、週末にかけても重要な経済指標に乏しい中、国内要因からなるレアル相場の値動きは限定的となろう。一方で、海外では雇用統計を中心に米経済指標が多く発表されるため、レアル相場の流動性が低下する中、荒い値動きとなる可能性が高く注意が必要であろう。